令和3年度　福井市和田小学校　スクールプラン

●福井市学校教育目標　「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
●福井市学校教育方針　地域に根ざす「学びの一貫性」

●校　　訓　「自学　　協和　　実践」

研　究　主　題

「学ぶ楽しさを実感し、
自分の考えを豊かに表現する
子の育成」
～「分かった・できた・考えた」
を引き出す授業づくり～

学　校　教　育　目　標

未来を拓き、たくましく生きる子の育成

め　ざ　す　児　童　像

「進んで学びよく考える子」　自分の考えを広めたり深めたりできる子
「笑顔で助け合う子」　相手のことを考え仲良く協力し合う子
「めあてをもってがんばる子」一生懸命取り組み、最後までがんばる子

中　学　校　区　研　究　主　題

「主体的に行動し、共に
学び合う児童・生徒の育成 」

地域力を生かした学校文化の創造

重　点　目　標

確かな学力
◎基礎的・基本的な学力の定着
◎魅力ある授業づくり
◎一人一台端末による授業改善
〇家庭学習の工夫と習慣化

豊かな心
◎あいさつ・返事・正しい言葉遣い・姿勢
無言清掃等の凡事徹底
〇温かな集団づくり
◎読書活動の推進
〇道徳・人権・情報モラル教育の推進

健やかな心と体づくり
◎規則正しい生活習慣の育成
◎特別支援教育・教育相談の充実
〇体力づくりへの意欲喚起と運動好きな子の育成

家庭・地域から応援してもらえる学校
◎地域とつながり、地域を愛する態度の育成
〇保幼小、小中との連携推進
◎積極的な情報発信と学校公開

◎基礎的・基本的な学力の定着
・学習ルールの確実な定着
（**まなざし・聴く態度の育成**、ベル着）
・めあての板書と振り返りの実施

◎魅力ある授業づくり
・**分かる、楽しい、わくわくする授業づくり**（魅力ある問い・課題の工夫）
・協働的な学びの場の設定と工夫、
・引き出す教育の実践
・学習環境の工夫
・積極的な授業公開
◎一人一台端末による授業改善
・ＩＣＴ機器への技能の向上（教師も）
・ＩＣＴ機器の効果的な活用
〇家庭学習の工夫と習慣化
・パワーノート（自学）の活用
・学習習慣一覧表に基づく指導

◎二言あいさつ・返事・正しい言葉遣い・姿勢・無言清掃等の**凡事徹底**
・誰にでも自分から明るく元気な二言あいさつと返事・場に応じた礼儀正しい言葉遣いができる子の育成

〇温かな集団づくり
・上下関係のない**心の通い合う学級**づくり
・縦割り活動による異学年交流
◎読書活動の推進
・朝読書の徹底と家庭読書の推進
〇道徳・人権・情報モラル教育の推進
・道徳の授業の充実を図り、積極的に授業公開
・発達段階に合わせた人権教育
・家庭と連携したスマートルールの実施
（ＩＣＴもりにこの啓発と実践）

◎規則正しい生活習慣の育成
・「もりにこウィーク」を実施し、生活リズムを整える
・自分の健康や安全に関心をもち、望ましい生活習慣を身に付ける子の育成

◎特別支援教育・教育相談の充実
・児童理解の方法（面談等）を工夫し、**一人一人にきめ細かい温かい対応**をして子供との信頼関係を構築
・インクルーシブの視点に立った、学習支援、学習環境の整備
〇体力づくりへの意欲喚起
・体力向上のための運動（マラソン・なわとび等）を実施
・外遊びを奨励し、体を動かすことの楽しさや気持ちよさを味わわせ、**運動好きな子の育成**

◎地域とつながり、地域を愛する態度の育成
・和田地区や福井の自然環境､物的環境、人的環境を生かした体験活動を多く取り入れ、人やものとのかかわりを通して、**地区を愛し、地域を誇りに思う**子の育成
・地域の行事や奉仕作業等に積極的に参加するよう手立てを図る
〇保幼小、小中との連携推進
・保育園、幼稚園、校区内の中学校との交流
◎積極的な情報発信と学校公開
・**保護者との信頼関係が築かれる言葉かけや**、必要に応じて面談、家庭訪問を実施
・学校の情報を学校だより、web日誌、学年だより等で地域、家庭に発信

・「授業改善に取り組み、授業を開く」（教師　１００％）
・「授業がよく分かり楽しい」（　９５％）
・「先生の話や友達の意見をまなざしで聴いている」（　９５％）
・「考えを説明したり、文章に書いたりしている」（　９０％）
・「自分で考えた家庭学習をする」（　７５％）

・「学校へ通うのが楽しい」（　９５％）
・「二言あいさつができる」（　９５％）
・「無言清掃を守れている」（教師も１００％）
・「友達と仲良く、思いやりの気持ちを持って協力できる」（　９５％）
・「いじめを見たら、知らせたりとめたりできる」（　９５％）
・「一人年間３０冊以上の読書」（　９０％）
・「スマートルールを守っている」（９５％）

・「毎日、朝食を食べている」（１００％）
・「早寝早起きをし、十分な睡眠時間をとる生活ができている」（１００％）
・「手洗いがしっかりできている、徹底させている」（教師も　１００％）

・「情報を共有し、きめ細かい温かい指導をしている」（教師　１００％）
・「体育の授業を含め、運動が好き」（　９５％）

・「授業や行事の中で、地区や福井の自然環境、物的資源、人的資源を活用した体験活動を取り入れる」（年３回以上）
・「子供のことで気軽に学校に相談できる」（保護者評価　８５％）
・「子供たち一人一人を大切にし、温かく指導している」（保護者評価　９５％）
・「教育方針や教育内容を適切に伝えている」（保護者評価　９５％）

【働き方改革の推進】　〇職員会議は１時間３０分　〇ＦＥｎｅｔ内 会議室の活用による情報伝達　**〇「在校時間と成果」の意識**（水曜日は１８時退庁厳守）　〇机上の整理整頓
〇学校行事・特別活動の精選と練習時間の削減　（その他は１９時退庁）

【教育観の転換】　※　正解主義からの脱却　※　二項対立からの離脱　※　前例踏襲の打破